



安樂川村獎武會印

安樂川村獎武會規則

0001

安樂川村文書 I 文書号

187



安樂川村獎武會規則

第一條 本會ハ本村尙武ノ元氣ヲ鼓舞進勵スル

ヲ以テ目的トス其要領左ノ如シ

一 本村軍人ノ入營退營ノ際之ヲ歡送迎スル

但シ入營退營ノ節其大字ハ會員全体他大字

ハ幹事會員ヲ代表シテ會スル者トス

一 本村民ニシテ兵籍ニアル者戰死若クハ戰爭

ニ關シ病死シタル節ハ本會ヨリ葬費ヲ補助

スル

一 尙武上ノ演說談話等

一前諸項之外源ヲ軍人ニ優待スルコト
 第二條 本會ノ員ハ本村住民ニシテ本會ノ旨趣
 目的ヲ賛成スル者ニ限ル
 第三條 會員ハ常ニ純忠勇武ノ元氣ヲ抱持シ國
 民ノ模範タラント期スヘシ
 第四條 本會事務所ハ當分本村大字市場百六十
 七番地ニ假設ス
 第五條 本會ハ左ノ役員ヲ置ク
 會長 一名
 副會長 一名

幹事 六名
 會計主任 一名
 評議員 十八名
 第六條 會長副會長會計主任ハ評議員會ヨリ撰
 舉シ幹事及評議員ハ各大字會員ヨリ幹事一名
 評議員三名宛ヲ撰舉ス
 第七條 役員ノ任期ハ三ケ年トシ其任務左ノ如
 シ
 一會長ハ本會一切ノ事務ヲ統理シ會議ノ事ハ
 議長トナル

一副會長ハ會計ヲ監督ス又會長ノ差支アルハ之ニ代リ事務ヲ處理ス

一幹事ハ會長ヲ助ケテ會務ヲ理シ其選舉セラレタル大字一切ノ事務ヲ掌ル且ツ評議會ニ於テハ評議員ト同一ノ資格ヲ有スルモノトス

一評議員ハ諸般ノ評議ニ與ル

一會計主任ハ副會長ノ監督ヲ受ケ本會ノ經濟ヲ處理ス

第八條 會長以下役員ハ總テ無報酬トス

第九條 會長ハ會務ヲ處スル爲メニ必要アリト

認ムルハ臨時雇員ヲ爲スコトヲ得

第十條 集會ヲ別テ通常總會臨時總會評議會トス

一通常總會ハ毎年一回春期ニ開キ左ノ件々ヲ旅行ス

一會計庶務及成績ノ報告

二會務ノ審議

三興武ニ關スル演說講議談話及討論等

一臨時總會ハ評議ノ決議又會員二十名以上ノ請求ニヨリ開クヲ得

一 評議會ハ必要ノ場合ニ於テ時々之ヲ開クモ
ノトス

第十一條 會員申演説セント欲スル者ハ其演題ヲ
會長ニ届出ツヘシ

第十二條 本會ヘ命員又ハ物品ノ寄附願出ル者ア
ルトキハ評議員會ノ決議ヲ經テ之ヲ採用シ其
名ヲ簿册ニ登錄シ永遠ニ保存スヘシ

第十三條 本會ノ經費ハ寄附金及會費ヲ以テ支辨
ス

第十四條 經費金ニ剩餘ヲ生シタルキハ之ヲ元資

積立金トシテ確實ナル銀行ニ預ケ置ク

但非常ノ出費ヲ要シタル場合ハ評議會ノ決議
ニヨリ資金ヲ取出スコトヲ得

第十五條 會費ハ會員一名ニ付一ケ年金十錢トシ
毎年一月七月同度ニ徴收ス

但十年間會費ヲ納メ續キタル者又ハ一時ニ八
十錢ヲ前納シタル者ハ終身會員トス

第十六條 本會ヘ入會又ハ退會セント欲スル者ハ
幹事ノ手ヲ經テ本會ニ申出テ會長ノ認可ヲ乞
フヘシ

但シ退會ノ節未和尙費アルモハ必ス之ヲ完納
セム

第十七條 會員中本會ノ規則ヲ遵守セス或ハ會員
ノ名譽ヲ汚スノ所爲アルモハ會於總會ノ議決
ヲ經テ退會ヲ命ヌルコアルヘシ

第十八條 此規則會員二十名以上ノ建議ニヨリ經
集會ノ決議ヲ經ルニ非レハ變更スルコヲ得ス

右

明治廿八年九月廿九日評議會員ニ於テ修正可決

同年十一月三日會員總會ニ於テ確定可決